

(様式 DL-M-R)

平成 年 月 日

氏名

レポート (DDCL 用様式 DL-M-R)

申請者氏名

受講講座名 DDCL オンライン中級講座

以下の様式に以下の項目のテーマについて、キーワードを用いて、簡潔に述べよ。

(各項目 600 字～1000 字程度)

1) 第 1 部門 感覚特性と作業特性からの療育アプローチ (中森先生)

レポートテーマ「感覚過敏のある方に対して、理解とそのアプローチの具体例を挙げ、簡潔に説明してください。」 (キーワード: 個性、課題、環境、安心感、達成感)

(様式 DL-M-R)

2) 第2部門 発達検査から読み解く臨床アプローチ (下妻先生)

レポートテーマ「知能検査 (WISC-IV) の解釈を行う際のポイントについて述べてください。」

(キーワード 困り感、全検査 IQ、言語理解、知覚推理、ワーキングメモリー、処理速度)

(様式 DL-M-R)

3) 第3部門 言語とコミュニケーションからの療育アプローチ (下妻先生)

レポートテーマ「言葉の遅れが認められる子ども(幼児)と関わる際のポイントと具体例を述べてください。」(キーワード、コミュニケーション態度、表出力、理解力、聞こえ)

(様式 DL-M-R)

4) 第4部門 ソーシャルスキルトレーニング・人間関係からの療育アプローチ 幼児期
学齡期思春期 (井上先生)

レポートテーマ「ソーシャルスキルトレーニングの発達障害児への必要性和
その手続き(方法と手順)について書いてください。」

(キーワード: 特性、意欲、興味、自尊感情、現状把握)

(様式 DL-M-R)

5) 第5部門 サッカー療育の実践と課題 (山本先生)

レポートテーマ「 サッカー療育に関する以下の質問に簡潔に答えよ。」

A.世界で最も多くの人々が競技しているサッカーの特徴は何ですか？

B.サッカー療育におけるポイントが3つありますが、それは何ですか？

C.サッカー療育で期待される効果は何ですか？

D.サッカー療育は、どの様な場所で実施するのがよいですか？

E.あなたがサッカー療育をする時、どの様な事に気をつけますか？

(様式 DL-M-R)

6) 第6部門 LD支援からの学習支援アプローチ (武隈先生)

レポートテーマ「読み書きに困難を抱えた児童に支援をする際に①支援前に行うことと、②支援の際に配慮することをふまえ、どのような支援がかんがえられるか述べよ。」(キーワードLD,アセスメント、つまづき、配慮、支援)

(様式 DL-M-R)

7) 第7部門 リトミックによる感覚運動支援アプローチ (馬杉先生)

レポートテーマ「療育におけるリトミック的なアプローチについて思うところを書け

(キーワード: 時間、空間、エネルギー、音楽(音)が語る(指示)をだす、多様性

(変化))

(様式 DL-M-R)

8) 第8部門 脳波異常・てんかん合併症例へのアプローチ(薬物療法を含む) (児玉先生)

レポートテーマ「自閉症に合併するてんかんについて以下のキーワードを参考にして書いてください」(キーワード: 二次性全般化発作、複雑部分発作、痙攣重積、てんかんによる事故を防ぐ、発作の観察)

(様式 DL-M-R)

9) 第9部門 強度行動障害と薬物療法へのアプローチ (岩崎先生)

レポートテーマ「発達障害児者の行動障害を防ぐためにはどのような工夫が大切かを簡潔に述べよ。」(キーワード: ジェントル・ケア、治療的信頼関係、「こだわり」の克服、薬の有効性、副作用を防ぐには)

(様式 DL-M-R)

10) 第10部門 学校連携・学校支援を通じたソーシャルアプローチ (河野先生)
レポートテーマ「学校の通常学級で発達障害児の支援をする上で、あなたならば、どのような工夫をするか具体例を挙げて説明せよ。」

(キーワード、環境整備、ルール、集中力、感覚、お手本)

(様式 DL-M-R)

11) 第11部門 社会資源の連携からみたソーシャルアプローチ (長島先生)
レポートテーマ「あなたが関わっている発達障害の子ども・大人、その方を取り巻く環境の課題を抽出し、その課題の解決に向けての支援について、思うところを自由に書け」

(キーワード：ソーシャルサポート、課題、資源支援目標、福祉サービス)

(様式 DL-M-R)

12) 全体を通しての感想があれば、ご記入ください。(自由記載)